

「学校給食週間」におけるイベント開催

令和2年2月3日 熊毛支庁

毎年、「学校給食記念日」の1月24日（金）を含む1週間は、学校給食週間となっており、本県では県内産だけ週食の材料を取り入れた「鹿児島をまるごと味わう日」が設定されています。熊毛支庁では、さかんな魅力発見・発信委員会（事務局：熊毛支庁食分の地魚）では、給食週間に合わせて、熊毛地区の給食全4000食分の実施し、熊毛地区の8小学校、683名の児童を対象に、生産者が漁業の講話や児童と会食するなどして、交流を深め、地魚のおいしい漁業の魅力やPRしました。習慣を身につけること、魚の食生活が普及、水産物の消費拡大に必要であり、本イベントをきっかけに、学校給食における地魚の利用が促進されることを期待しています。



給食交流会（左写真：西之表市国上小，右写真：南種子町西野小）
（献立はそれぞれキビナゴピーナツがらめ・カンパチバーガー）



さばき方実演（屋久島町一湊小） 漁業者による講話（中種子町野間小）
※献立はカンパチのフリットハニーマスタードソース ※献立はシイラの照り焼き